

CITROËN BX

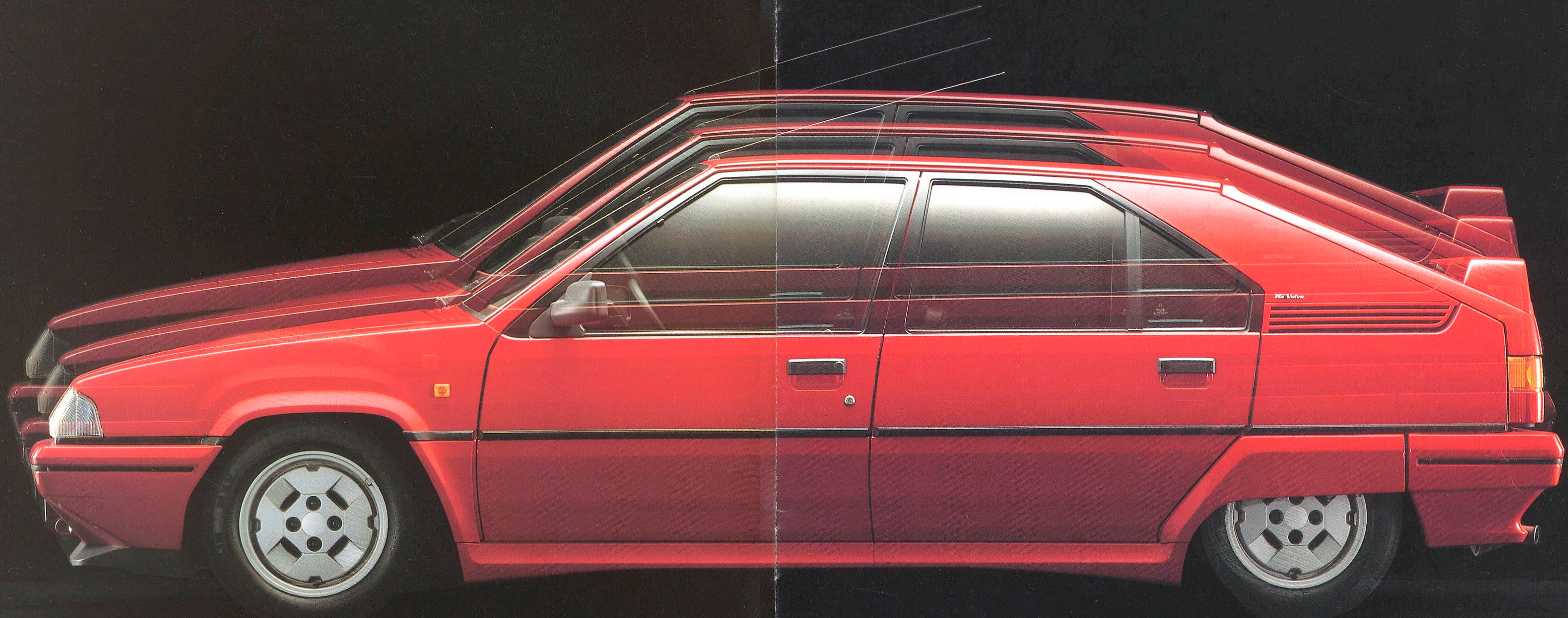
BX19 GTi BX19 TRi BX16 TRS
BX19 GTi 16V BX19 TRi BREAK



もしもあなたが、パーキング中のシトロエンを見かけたなら、その車高のあまりの低さに首をかしげるかもしれません。そしてもしも時間の余裕があるて、あなたが好奇心に富む方なら、少しばかり待ってみてください。きっと、マジックのようなシーンを目撃できるはず。——あ、オーナーが戻ってきたようです。車高が低いのでラクラクと乗りこみました。エンジン、スタート。すると、ボディがふわりと浮きあがって、車高が、変わった。これが、走るための姿勢。これが、ハイドロニューマチック。——

ハイドロニューマチックとは、オイルと窒素ガスの圧力を組み合わせたシトロエン独自のサスペンションシステム。車高を4段階に調節でき、荷重の変化にかかわらず路面に対してつねに水平を保つ機能などをそなえ、しなやかな乗り心地を約束してくれます。人間性を尊重し、しかも人真似が大嫌いなお国柄の斬新なメカニズム。スタイリッシュなボディをまとった、これぞフランス流の合理主義です。シトロエン・マジックは、一度あなたを魅了したら、もうはなさい。アーバンキャット・シトロエンBX。

シトロエン・マジック



BXシリーズのニューフラッグシップとして登場したBX19GTi 16V。最高出力145ps/6,400r.p.m. 最大トルク17.3kg-m /5,000r.p.m.(いずれもDIN)というシリーズ最強の、1,904cc、ボッシュモトロニック電子制御インジェクション付き16バルブDOHCエンジンを搭載。低・中速域から高速域まで俊敏なレスポンスで、力強い加速性能を発揮します。そして、シトロエン独自のハイドロニューマチックのなめらかな乗り心地はそのままに、195/60R14のロープロファイルタイヤ、ABS(アンチロックブレーキシステム)などの標準装備によって足まわりも強化。鍛えられた筋肉を思わせるホイールアーチ、リア

ビューを引き締めるspoilerが精悍な印象をかもしだし、このクルマがただものではないことを語っています。さらに、後続車にも存在を確認させるためのリアフォグランプを装着し、霧や薄暮などで視界がききにくい高速道路や山間道での安全性も確保。広い居住空間につつまれながら、ダイナミックな走りを心ゆくまで満喫させてくれます。

**最強のアーバンキャット。
BX 19 GTi 16V**

*写真は細部で日本仕様と異なる場合があります。



あるときは、何気ないライフシーンを印象深く彩る知的な小道具として。またあるときは、日常からの脱出を企て旅立つための頼もしい翼として。そんなひとりひとりのロマンチズムに応える、BX19TRi。フューエルインジェクションの採用によって100ps/6,000r.p.m.(DIN)というゆたかなパワーを身につけながら、ふだんの気軽なアシとしての扱いやすさをも考慮したフラットなトルクカーブに設定。どの回転域からもスムーズな加速が得られ、街中はもちろん、高速でも、ドライバーの意志に忠実にフレキシブルな走行性能を発揮します。そして、しなやかな乗り心地で定評ある独自のハイドロニューマチック・サス

ペンションシステムは、ねばり強いロードホールディングに磨きがかけられ、運転のしやすさもいちだんと向上。ドライビングそのものの楽しさをさらに広げてくれます。またゆったりとした室内には、厳選されたファブリック地や厚めのカーペットをふんだんに使用し、随所に香るフランスのエスプリ。落ち着いた雰囲気につつまれて、ロングクルージングの際にも、ゆとりある大人の旅を実感されるに違いありません。

クルージング・ロマン。
BX19TRi

※写真は細部で日本仕様と異なる場合があります。

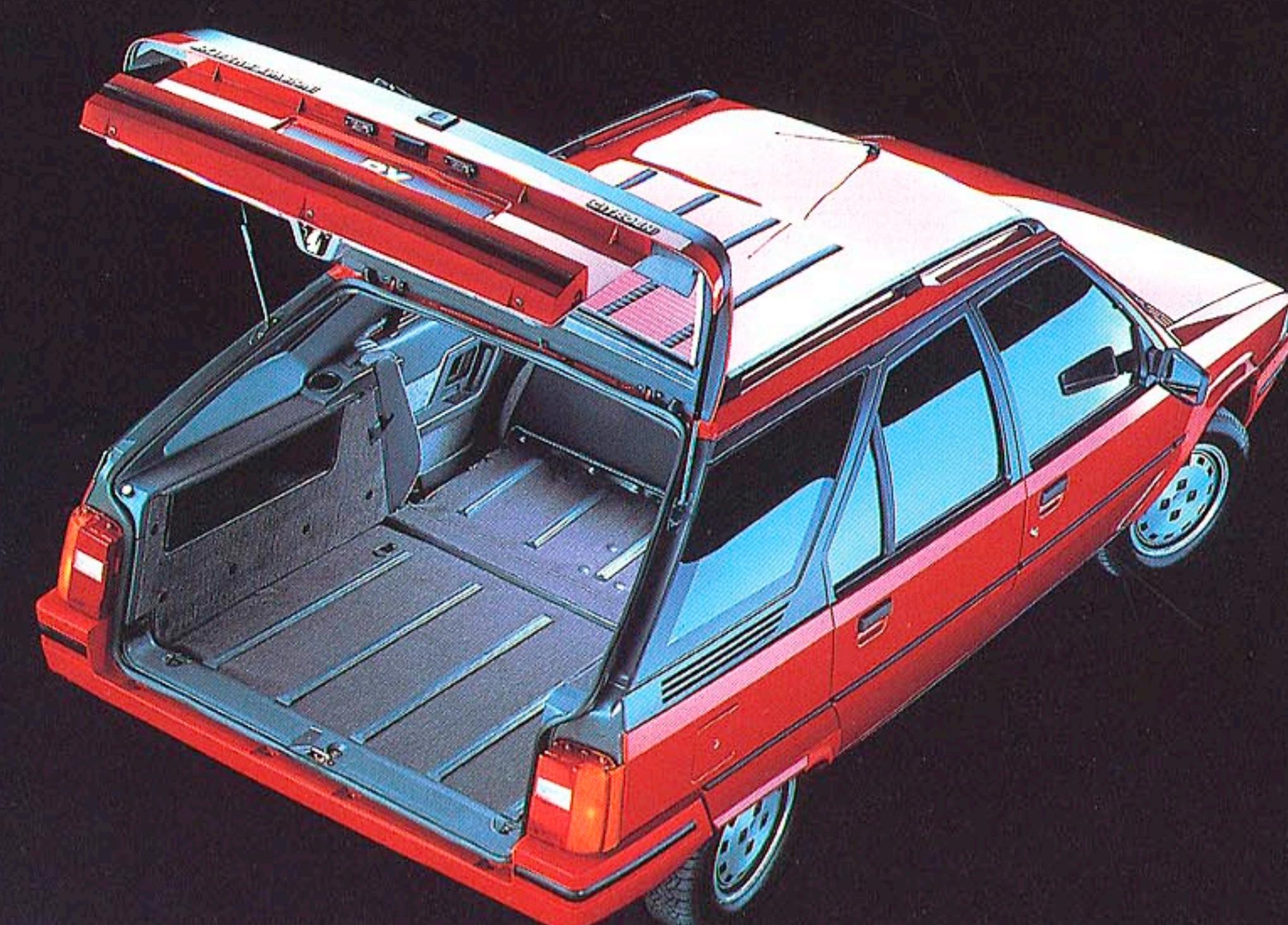
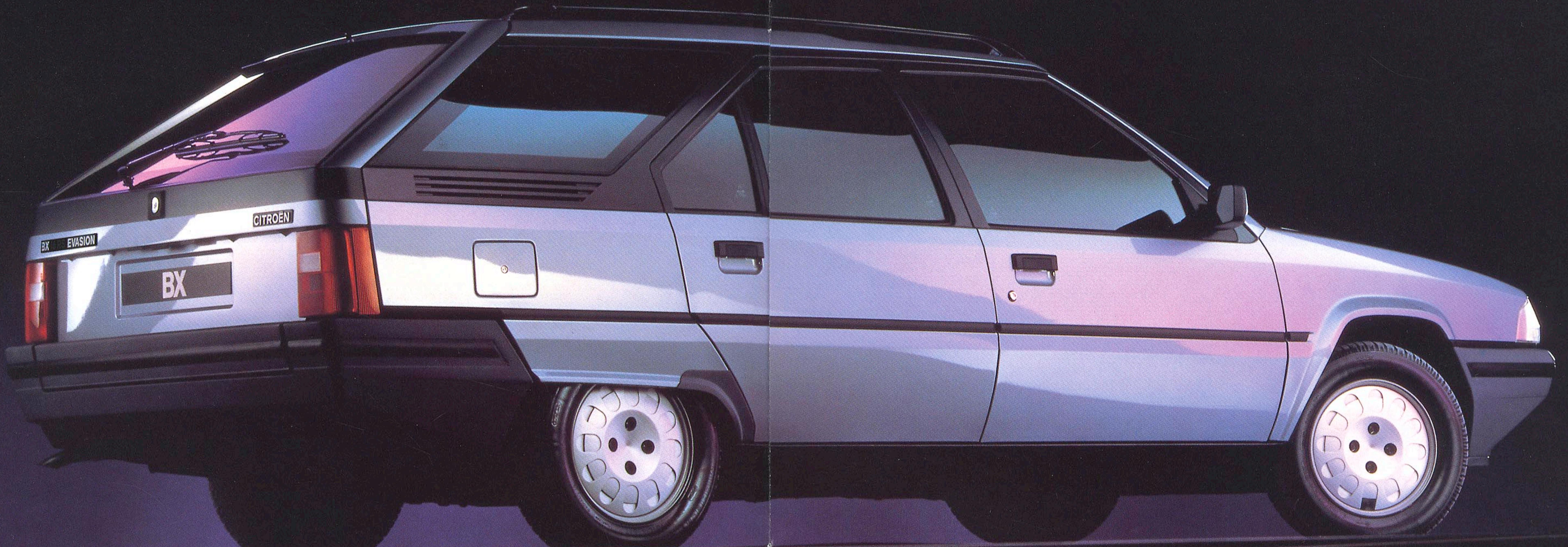


サルーンの乗り心地はそのままに、ステーションワゴンとしての機能性を徹底追求したユースフルな1台。BX19TRiブレーキは、ボッシュモトロニック電子制御インジェクションを採用し、120ps/6,000r.p.m.(DIN)へとパワーアップ。走行性能にも磨きがかけられ、ドライビングをも満喫させてくれます。リアゲートを開けば、端正なフォルムからは想像もつかない、荷物をたっぷり収納できるラゲッジスペース。さらにリアシートを倒すと、自由に使える広大な空間が出現します。足まわりは、もちろんハイドロニューマチック・サスペンションシステム。重い荷物を積んだときでも、車高を一定に保つセルフレベリング機能に

よって“ヒップダウン”を防ぎ、運転はいつでも快適。さらにレバー操作ひとつで車高の上下もできるので、リゾートの荒れ地や轍へ踏み入るときにも安心です。カーライフの楽しみ方をさまざまに広げる、これから時代のための本格派のステーションワゴン。レジャーのあらゆるシチュエーションでおしゃれなエスプリを演出します。

リゾート・エクスプレス。 BX19TRi BREAK

*写真は細部で日本仕様と異なる場合があります。



高度な快適性と動力性能を両立させた新しいタイプのスポーティサルーン、それがBX19GTiです。ポッシュモトロニック電子制御インジェクションとの絶妙なマッチングが生み出す120ps/6,000r.p.m.(DIN)の力強いパワー。しなやかな乗り心地のハイドロニューマチック。そしてゆったりとした居住空間。これらの組み合わせによって、スポーティなドライビングをリラックスしたままで楽しむことができます。

快適・スポーティ。
BX19 GTi

BX16TRSのエンジンは、1,579ccとコンパクトながら91PS/6,000r.p.m.(DIN)の最高出力を発生。装備類もほとんど19シリーズと同様であり、経済性をも含めると最も高バランスのモデルといえます。ショッピングや日常の足として、さらには高速クルージングにも、しなやかな対応力をみせてくれます。

すてきにベーシック。
BX16 TRS MT-AT

※写真は細部で日本仕様と異なる場合があります。

※写真は細部で日本仕様と異なる場合があります。



スリムに見えるけれど、意外とグラマラス。BXに乗ってみてはじめて、このことを実感されるでしょう。室内は、スタイリッシュな外観からは想像できないほど広く、ゆったりとした居住性をそなえています。広びろとした足もとのスペース。抱かれるような安心感を誇る大きめのシート着座面。これらが可能になっているのは、シトロエンの伝統ともいべきロングホイールベース設計が基本にあるからです。加えて大きなガラス面積からは開放的な視界が生まれています。そして、繊細なまでの配慮がゆきとどいた室内全体のコーディネイトは、ファッション先進国フランスならではのもの。色調や素材の選択、デザインひとつにして

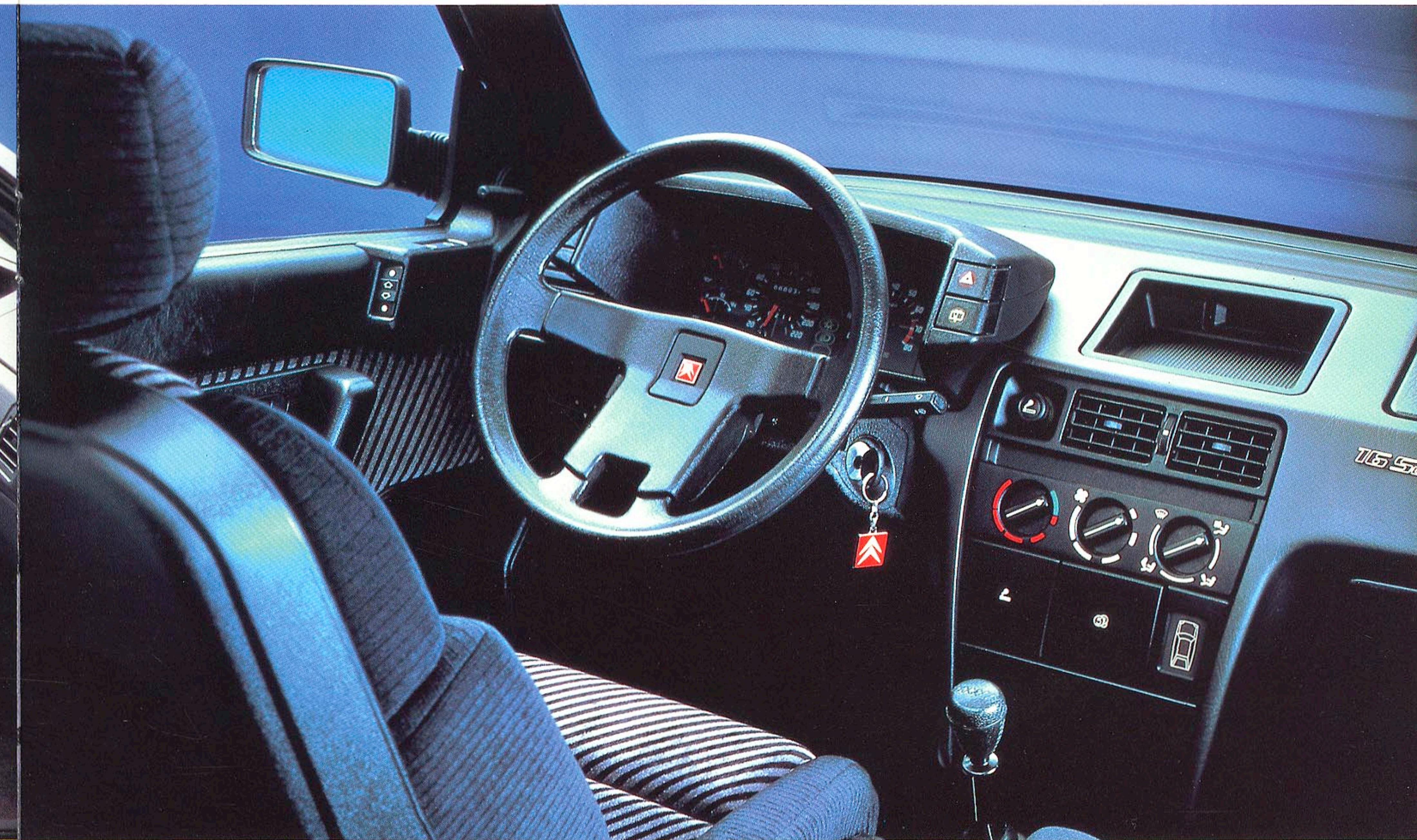
も、おしゃれとは何か、気持よさとは何かを知りつくした心憎いばかりのセンスを感じられるに違いありません。また、エンジンノイズはもとより、足まわりからの騒音も厳重にチェック。耳からの疲労も最少限にとどめるなど、人間の感覚を重視した独自の快適設計が随所にゆきとどき、長時間のドライブも疲れしらずで心ゆくまでお楽しみいただけます。

INTERIOR

※写真は細部で日本仕様と異なる場合があります。



フランス車のシートは、世界でも高い評価を得ていますが、なかでもBXのシートは独特の感覚です。独自の人間工学によって考えられ、堅すぎず、柔らかすぎず、決して束縛するのではなく、つつみこむようなサポート感を提供します。リクライニング式のフロントシートには、調節可能なバックレストを装備。セーフティベルトのバックルはシートに取り付けられていますから、ドライバーが座席位置をどのように調節しても、安全性と快適性が損なわれることはありません。



BXはインストルメントパネルにもフランス式の合理主義を貫いています。すっきりと簡潔に、そして機能的にまとめられたダッシュボード。計器類は見やすさ最優先で、スイッチ類の位置もなるほどと頷けるレイアウトです。ステアリングホイールは、手にしっとりとなじむ素材を厳選し、万一にそなえて厚いパッディングを採用。またコンソールには、エア吹出口、エアコンスイッチ類、さらにイラスト化されたグラフィック警告システムなどが納められています。



柔らかく耐久性にすぐれたファブリック地を使用。ボディカラーとのコーディネイトを配慮しながら、シックで洗練されたムードをつくりあげています。バックレスト及びシート全体の角度は無段階で調節できます。



GTi、GTi16Vには、スポーツタイプのシートを採用し、コーナリング時のより確実なサポート性を確保。ブラックとグレーのツートーンを基調にまとめられています。(GTi16Vはランバーサポート調整機構付)



ステアリングホイールは、シトロエン独自のシングルスポークで、メーターレンズの視認もしやすくなっています。また、運転操作に必要なスイッチ類は、すべてステアリングまわりに配置されるもともと合理的な設計です。

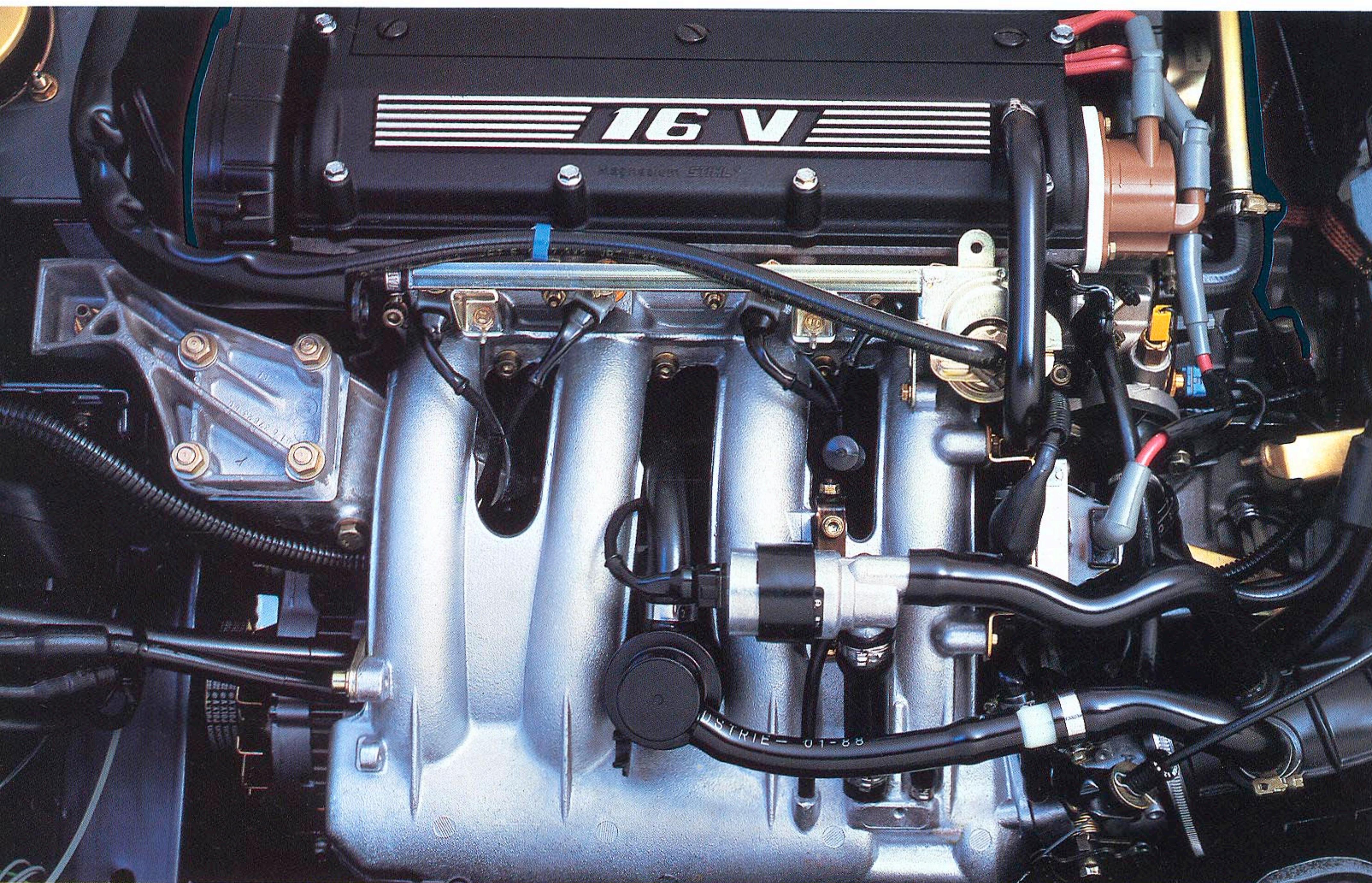


GTi16Vのステアリングホイールには、スポーティな走行にふさわしい4本スポークタイプを採用。手にしっとりとなじみやすく、操作性も抜群で、コックピットに座ったとたんに走りのムードを高めてくれます。

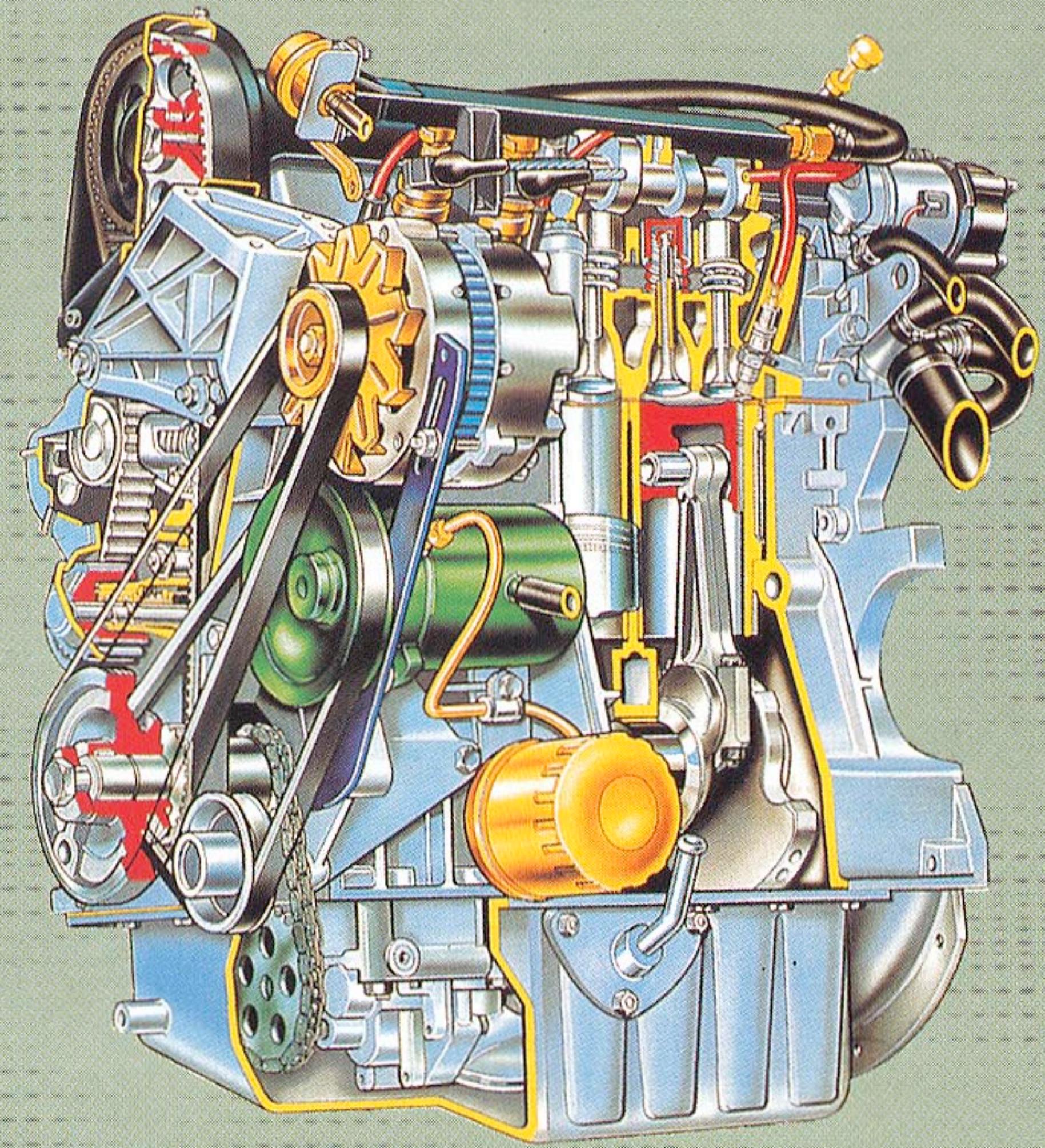
シトロエンのポリシーを一言でいえば“合理性”。つまりクルマをひとつの道具として考えるところからはじまっています。道具であるからには使いやすくなればなりません。その長い歴史の中で、他の多くのクルマたちにも影響をあたえてきた独創的なメカニズムの数々は、すべてが使いやすさを追求し、自由な発想から生みだされたものばかりです。たとえば前輪駆動は、現在ではあたりまえの方式であり、その効率のよさはどなたでも承知の事実。これをいちばんよく実用化し、広く普及してきたのがシトロエンでした。前輪駆動を意味するフランス語“トラクション・アヴァン”は、シトロエンの代名詞でもあったのです。そして現代における

代名詞といえば、ハイドロニューマチック・サスペンションシステム。ひとつのメカニズムで、すぐれた乗り心地とロードホールディングを両立させる。これこそシトロエンの合理性の最たるものです。このポリシーはBXシリーズにも深く受け継がれ、随所に表れています。

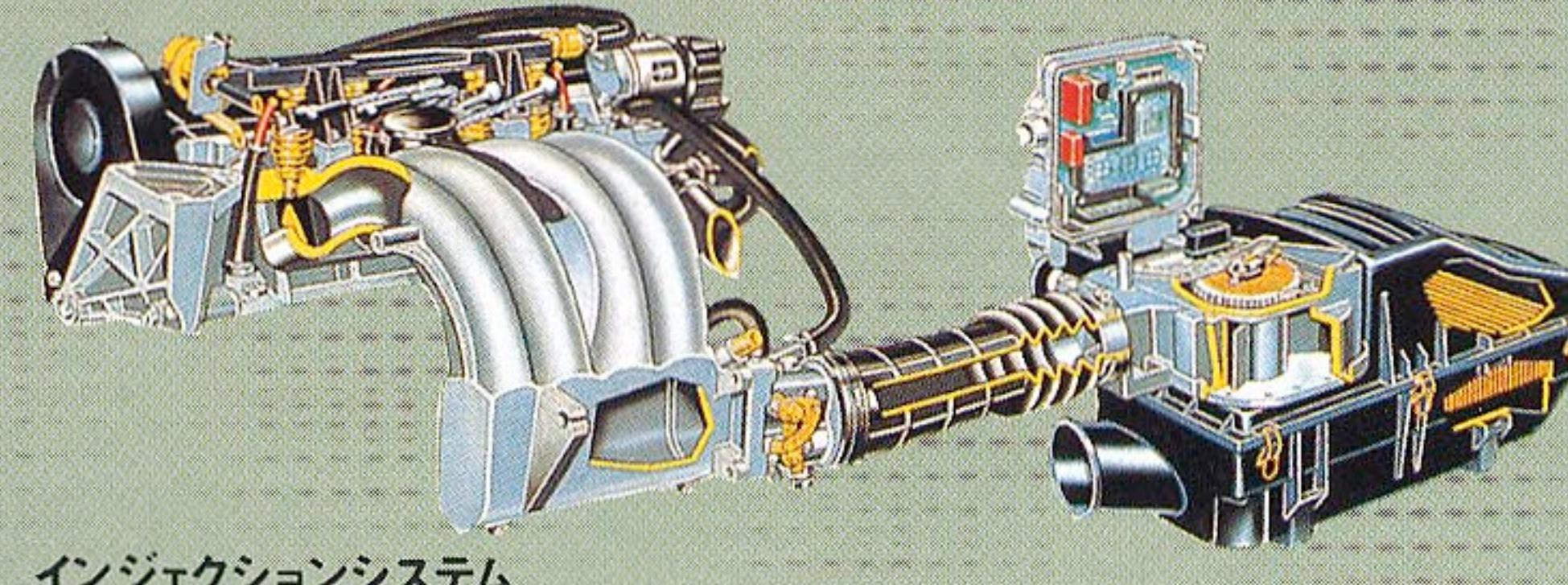
M E C H A N I S M



水冷直列4気筒16バルブ・DOHCエンジン



水冷直列4気筒SOHCエンジン



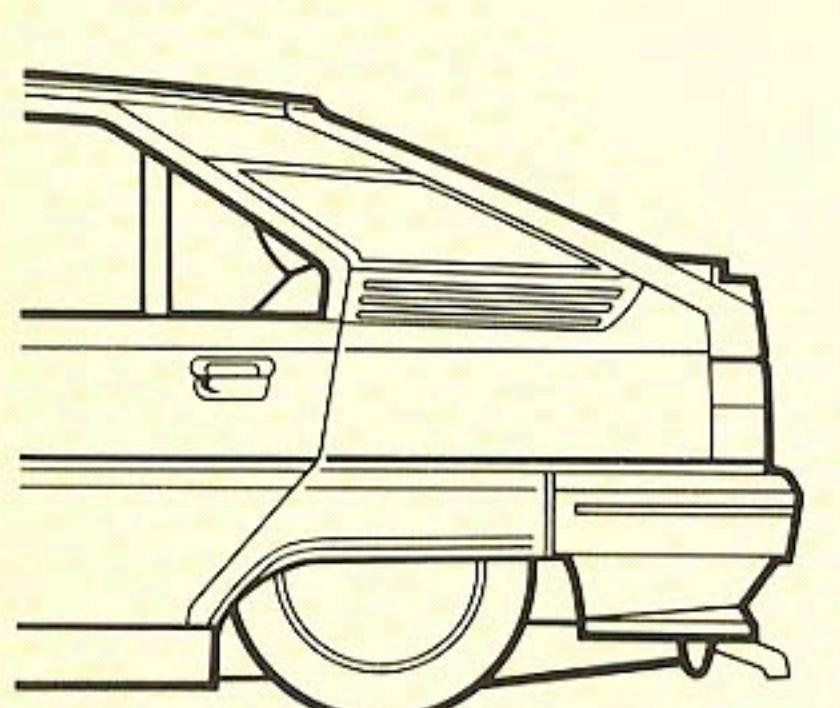
インジェクションシステム

BXのエンジンは、基本的にはアルミブロックと軽合金ヘッドを持つ水冷直列4気筒OHV横置型です。1,904ccと1,579ccをベースに、キャブレター仕様とフューエルインジェクション仕様のバリエーションによる4タイプ。そして新たに、1,904cc16バルブの水冷直列4気筒DOHCエンジンが加わり、全部で5種類のパワーユニットが用意されています。いずれも高効率が追求され、低回転からトルクフルで回転の吹き上がりもスムーズそのもの。見た目の数値よりも実用性を重視の方針に基きフラットなトルク特性に設計。アクセルコントロールに忠実に追従し、軽量で空気抵抗の少ないCd値=0.34のボディと相まってスポーティな走行性能を実現しています。もちろん静粛性や燃費の低減に対する配慮も万全。シンプル&高性能設計により、メンテナンスの手間も最少におさえられています。また、シリーズ最強のスポーツバージョンともいいくべきBX19GTi 16Vに搭載の1,904cc16バルブ・DOHCエンジンは、ボッシュモトロニック電子制御インジェクションとの組み合わせによって、145ps/6,400r.p.m.の最高出力と17.3kg-m/5,000r.p.m.の最大トルクを発生。胸のすく走りを提供してくれます。

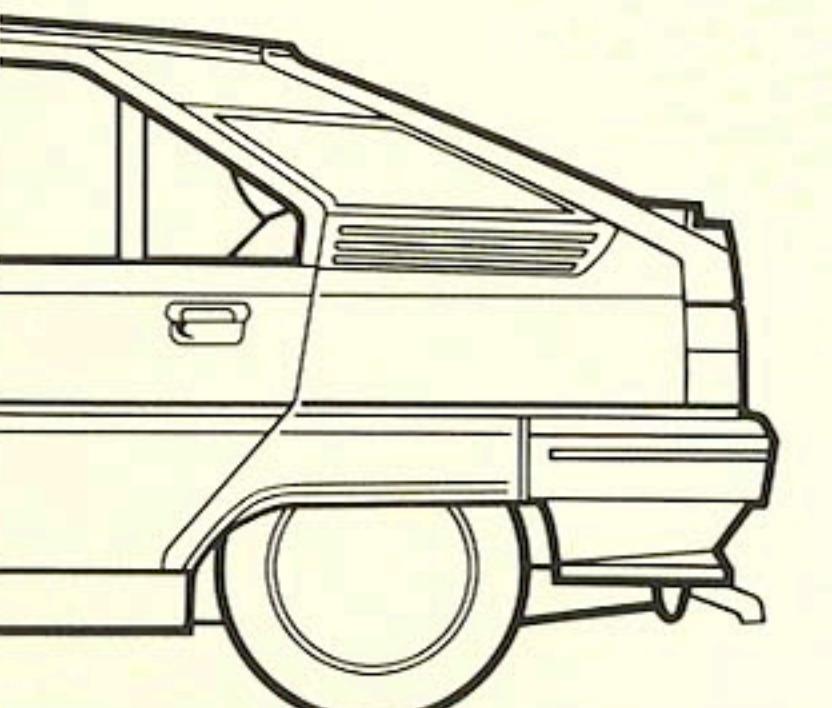
シトロエンといえば（ハイドロニューマチック）といわれるほど、その独創性によって世界の称賛を集めているサスペンションシステム。特殊鉱物オイル（L.H.M.）と窒素ガスの圧力を利用し、マクファーノンストラットとトレーリングアームをそれぞれ前・後輪に組み合わせて完成しました。メカニズムは繊密ですが、その目的はシンプル。つまり乗る人にとっての快適です。優雅でしなやかな乗り心地と、卓越したロードホールディングを実現し、街の中で、

高速道路、ワインディングロードで、さらには週末のショッピングの重い荷物でいっぱいのときでも、BXの走りは実になめらか。このシステムの応用範囲は次の3つの機能に分けられます。

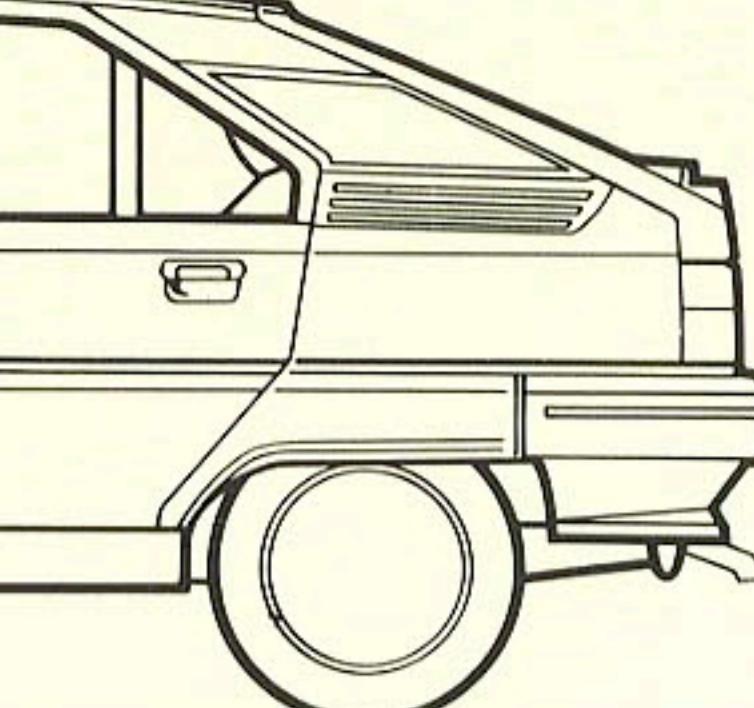
■ハイドロニューマチックによる車高のポジション



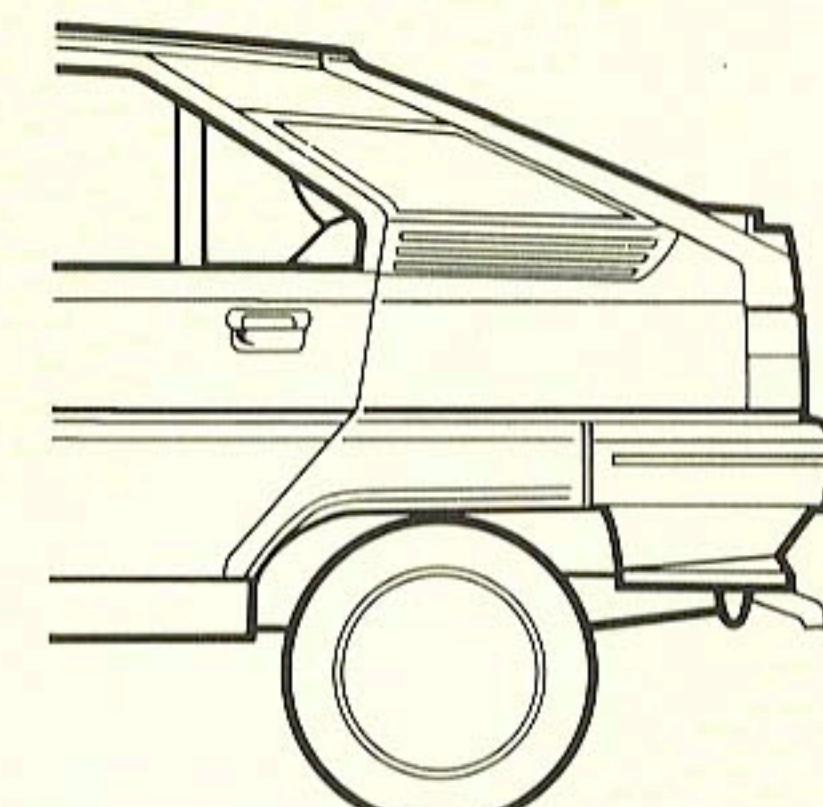
●ローポジション(点検・タイヤ交換用)



●ノーマルポジション(通常走行用)



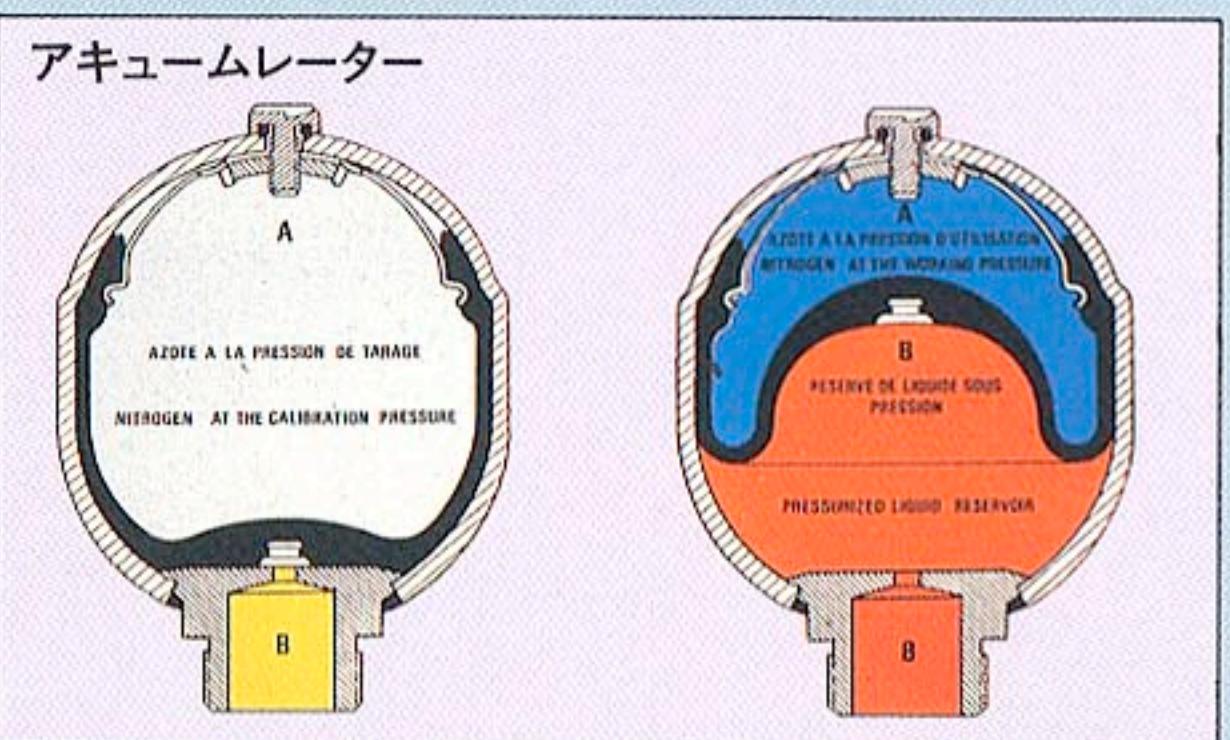
●中間ポジション(悪路走行用)



●ハイポジション(点検・タイヤ交換用)

●ハイドロニューマチック機能

コンソール上のレバー操作によって、サスペンションに供給される油圧をコントロールし、車高を4段階に調節できます。通常走行はノーマルポジションに、荒れ地や段差のある場所に乗り入れるときは中間ポジションにセット。さらにこの機能を利用すれば、点検やタイヤ交換、スノーチェーンの着脱などの作業もきわめて簡単にできます。

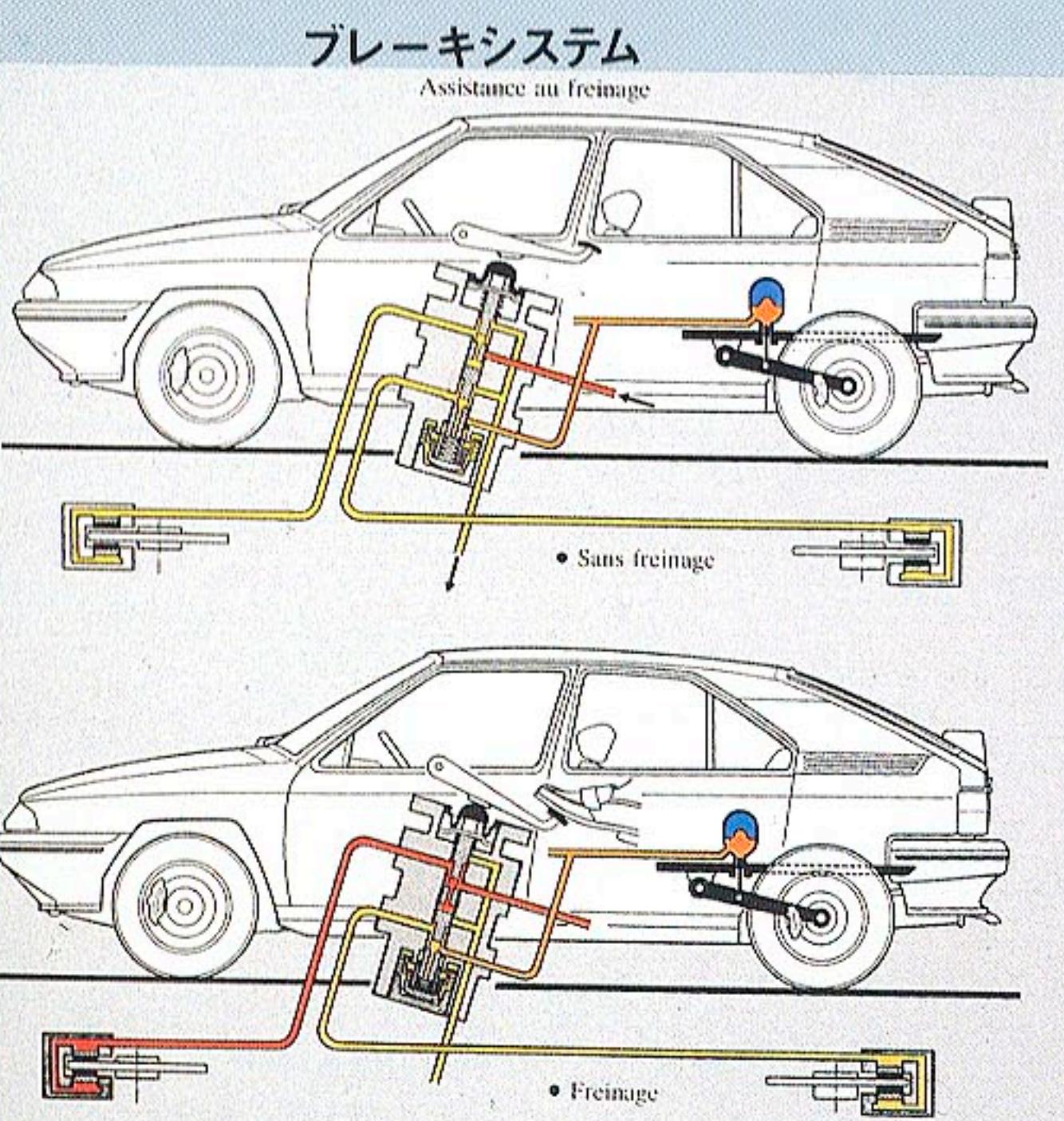


●セルフレベリング機能

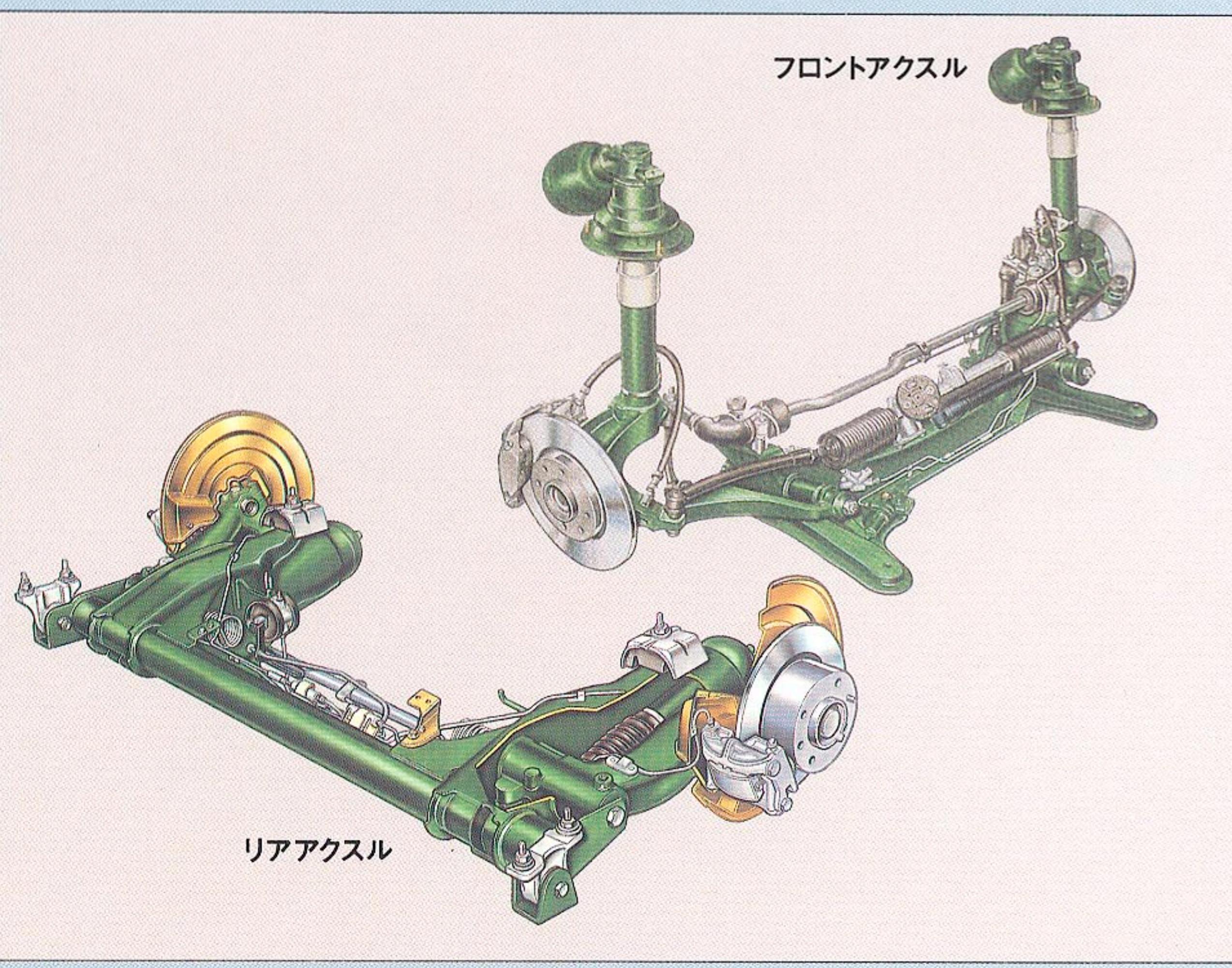
前後サスペンションのハイドロニューマチックは、ボディをつねに路面に対して水平に保つように働きます。また荷重状態をとわず、ボディは設定された高さを維持し、乗り心地も変わりません。このことは同時に、クルマをつねに空力的に適切な、もっとも走行性のよい姿勢に維持できるということでもあります。

●ブレーキシステム

L.H.M.オイルは、BXのブレーキシステムにも応用され、4輪のディスクブレーキは軽い踏力で抜群の制動力を発揮します。またブレーキとサスペンションのオイルも連結されており、ブレーキ時のノーズダイブを防止し、より確実で安定したブレーキングを可能にしています。



ブレーキシステム Assistance au freinage



フロントアクスル

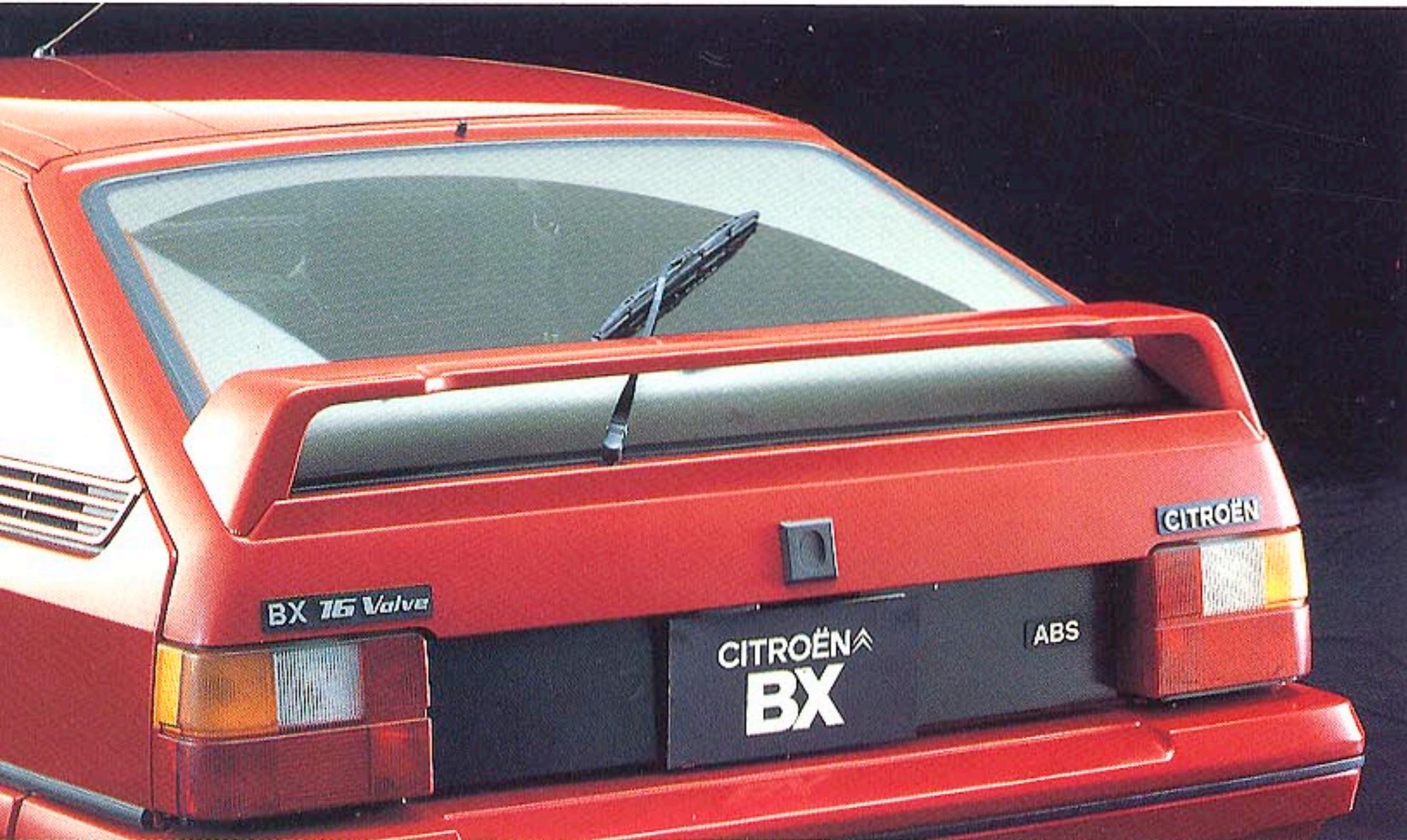
リアアクスル

合理性を追求し、クルマを道具として考えるシトロエンのポリシーは、装備品に関しても例外ではなく、BXの装備は必要最少限。そのかわり、必要と認めたものには贅を惜しまず、本当にいいものだけが厳選されています。そしてもうひとつ、BXが長距離ドライブを前提として設計されていることも忘れてはなりません。バカンスシーズンには荷物をぎっしり積みこんで、家族一緒に地中海あたりのリゾート地へと出かける、そんな習慣がごく一般的なお国柄。長距離を運転していると、過剰な装備はかえって運転の妨げになるからです。しかし、運転操作には直接関係なくとも、どうしても必要な装備であれば、視

界に入らないような工夫が施されています。また、リアシートの家族たちにとっても、長い長い時間、快適であるためには配慮が必要です。たとえばリアウインドウごとに照りつける陽ざしを巧みに遮るための装備などは、しっかりと盛りこまれています。

E Q U I P M E N T

*写真は細部で日本仕様と異なる場合があります。



リアウインドウ・ワイパー/リアスポイラー

雨の日のドライブもリアワイパーで後方視界は万全です。GTi、GTi 16Vにはリアスボイラーも標準装備 精悍な後ろ姿がスポーティ感覚をいっそう高めています。



トランクルーム

長期バカンスが常識のフランス車にふさわしく、トランクルームの容量は444dm³とたっぷり。さらにリアシートを格納すれば1,455dm³という広大なスペースが生まれます。



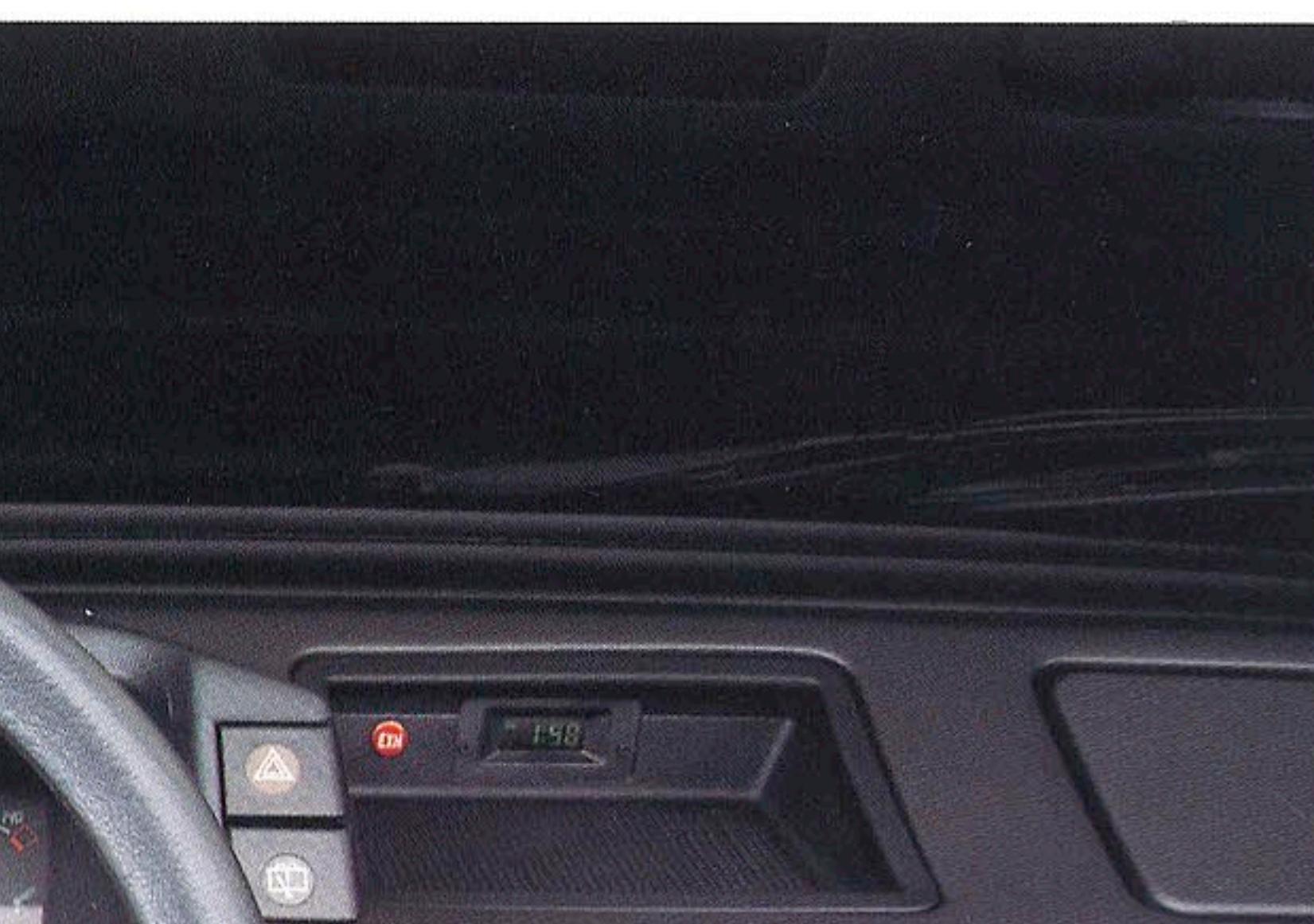
サンシェード付き電動ガラスサンルーフ(オプション)

強い陽さしさをさえるサンシェード付き。ガラスサンルーフをスライドさせてフルオープンにすれば、明るい光があふれ気分も爽快。またチルトアップすれば空気の吸出し現象によって換気効果が生まれ、室内の空気はいつも新鮮です。



リアロールカーテン

視界を確保しながら後席の人を強い陽ざしから守ります。使用しない時はぴったりアトライトに収納。



パワーウィンドウ

スイッチ操作で開閉が簡単(フロント&リア)



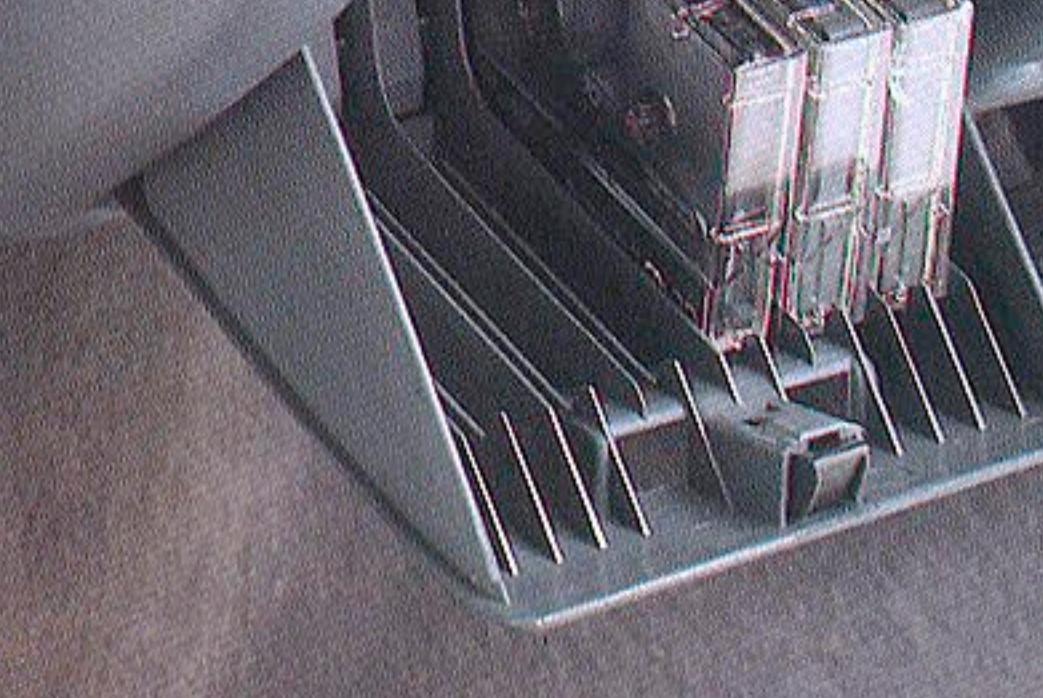
ダブル・グローブボックス

ダッシュボードの上面と正面に分けて2つのグローブボックスが設けられており、収納力は抜群。室内をいつでもすっきりできるので便利です。



無段階調節ファン付き強力エアコン

オールシーズンを快適にドライブするためにエアコンは必需品。風量を無段階に調節できるので室内は最適な温度に保たれるうえ、いつでも新鮮な空気で満たされます。



赤外線キーレス・エントリーシステム

キーを使わずにドアのロックと解除ができる赤外線キーレス・エントリーシステム。荷物をたくさん持っているとき、傘をさしているときなど特に重宝します。(16TRS、19TRiフレークを除く)



カセットケース

カセットをまとめて収納できる便利な専用ケースを装備。

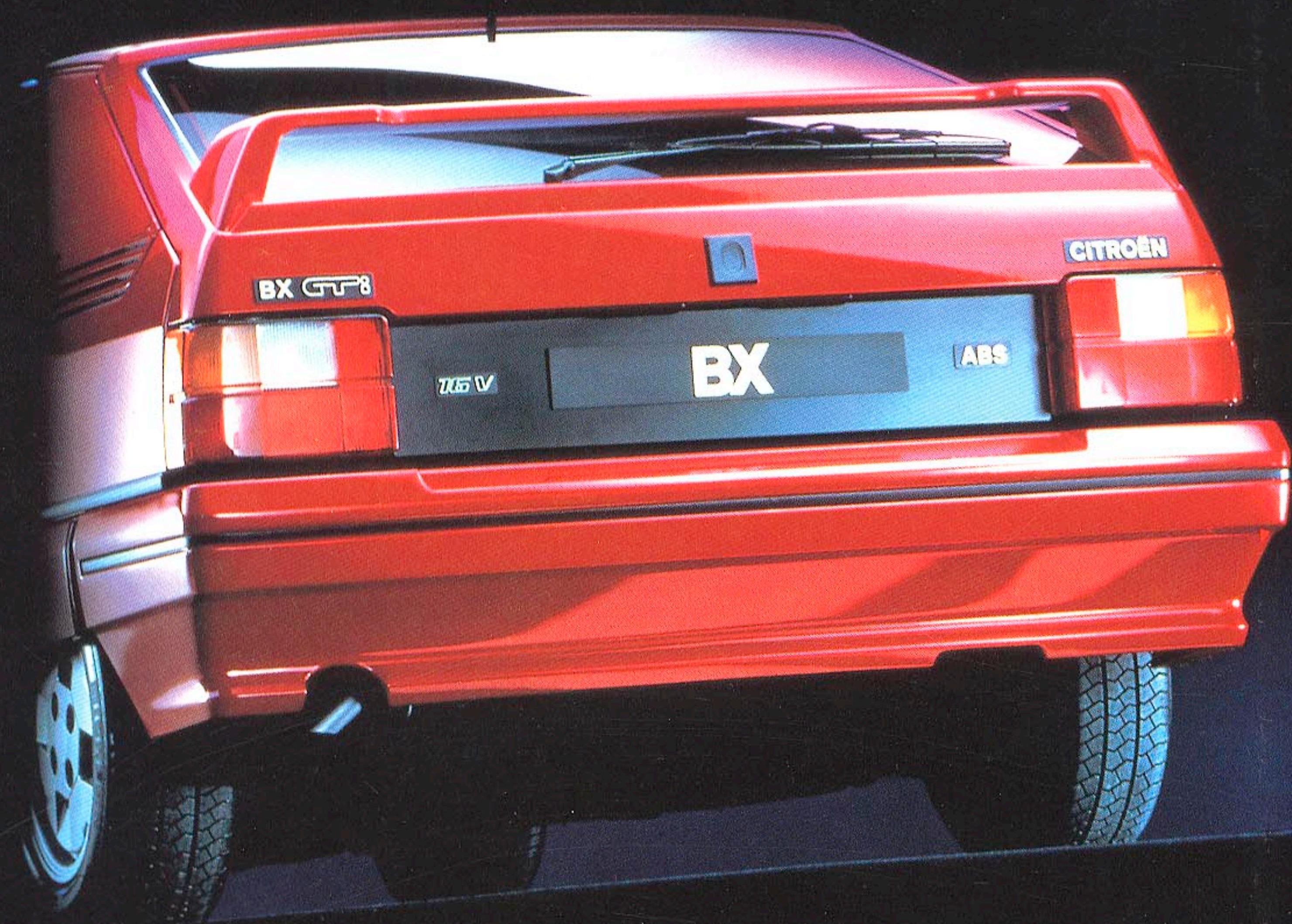
●カバーを閉じた状態 ●カバーを開けた状態



カーステレオカバー

コクピットをできるだけシンプルに保ち運転操作を妨げないよう、カーステレオにもカバーを設置。必要なときだけカバーを開けて見えるようにします。





代理店

知性あるモーターライフ

SEIBU

取扱車種/シトロエン・サーブ・ブジョー

西武自動車販売株式会社

本 田 谷 営 業 所	〒171 東京都豊島区南池袋2-34-5	TEL 03(984)1355代
世 田 谷 営 業 所	〒154 東京都世田谷区桜新町1-32-3	TEL 03(704)1261代
サ ーブ シ ョ ー ル ーム 磐	〒157 東京都世田谷区砧2-21-1	TEL 03(415)8010代
サ ーブ シ ョ ー ル ーム 麻 布	〒106 東京都港区南麻布1-6-18	TEL 03(457)0891代
目 白 通 リ 営 業 所	〒165 東京都中野区江原町1-13-22	TEL 03(954)0753代
後 梁 國 営 業 所	〒112 東京都文京区小石川2-22-2	TEL 03(5684)5501代
板 橋 営 業 所	〒174 東京都板橋区東山町2-13	TEL 03(972)7051代
城 東 営 業 所	〒124 東京都葛飾区東新小岩2-11-7	TEL 03(695)6711代
府 中 営 業 所	〒183 東京都府中市若松町1-36-17	TEL 0423(69)7011代
横 浜 営 業 所	〒240 神奈川県横浜市保土ヶ谷区岡沢町81	TEL 045(331)1481代
川崎ショールーム「ル・クール」	〒210 神奈川県川崎市川崎区日進町1-11	TEL 044(245)3166代
和 畠 営 業 所	〒338 埼玉県浦和市町谷1-20-20	TEL 048(855)1555代
カーヴィレッジ西武・朝霞	〒351 埼玉県朝霞市膝折町2-11-60	TEL 048(66)0161代
仙 台 営 業 所	〒982 宮城県仙台市若林区遠見塚2-36-18	TEL 022(286)2611代
静 京 都 営 業 所	〒424 静岡県清水市七ヶ新屋321	TEL 0543(46)2201代
大 阪 支 店	〒600 京都府京都市下京区西大路通七条下ル	TEL 075(312)0101代
大 阪・八 尾 シ ョ ー ル ーム	〒567 大阪府茨木市横江2-5-2	TEL 026(606)14代
西 武 ユ ー ズ カ セン ター 練 馬	〒581 大阪府八尾市光町2-60	TEL 0729(99)0531代
西 武 ユ ー ズ ド カ セン ター 横 浜	〒177 東京都練馬区谷原4-7-6	TEL 03(995)2717代
	〒221 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢上町4-4	TEL 045(321)0690代